

「三井ゴールデン・クラブ賞 4年連続受賞コンパ」

菊池涼介

丸佳浩

「カープを支える黄金の守備」

37年ぶりのリーグ通稱を成し遂げた広島東洋カープ。若き赤い軍団の強さは打力だけでなく守備力にもある。三井ゴールデン・クラブ賞・常連の2人が守備の面からカープの新黄金時代を照らした。

日比野善三・文 杉山シゲキ
Text by Kiyoko Hirano Photograph by Hideo Sogayama



カープのリーグ連覇は、攻撃力だけでなく守備力の高さも大きな要因だったのではないかと思います。特にセンターラインを守るお2人は揃って13年から三井ゴールデン・クラブ賞を受賞し続けていますね。菊池、ありがとうございまして。初めに賞をいただいた時は、俺でいいのかな」と思っていましたけど(笑)。

丸 エラーの数もまた減ったよね。菊池 18個かな。そういう意味では去年(4個)と去年(5個)はよかった。

丸 広い守備範囲が素晴らしい。いまはそういうイメージじゃないかな。

丸 14年には535補救というプロ野球記録をつくりましたが、今は407。バッテリーも菊池選手が守っている。二塁方向に打たないようにしてるんじゃないですか？

菊池 最近、ちょっと打球が少ない気はしますね。でもピッチャーと関係してくる。マエケン(前田健太)さんと黒田(博樹)さんは打たせているタイプだったの。二塁手ながら肩が強いこと。仮に打球に追いつけたとしても、二塁でアウトにするのってなかなか難しいはずなのに、キクは捕ってから素早く、強く送球できる。

菊池 捕りたも勝ち、というイメージですね。でも、まだまだ突き詰められるところは絶対あると思う。マエケン。

丸 いま三井ゴールデン・クラブ賞の常連となった丸選手ですが、もともと守備は得意ではありませんでしたよね。

丸 本当に自分がそういう賞ももらえるのかなって想像もできませんでした。慣れというのがいちばん大きいんじゃないですか。昔は、練習ではできる動きが試合の中で出せなかったんですけど、二軍でも、一軍に上がってからも試合にたくさん出させてもら

ったので、徐々に練習と同じ動きができるようになってきました。菊池 両翼が、どちらかという動けない選手なのに(笑)、そういう中でもきちんと指示を出しているよね。前の打球に関しては僕がいるんで、暗黙の了解ができてる。でも、一つだけ怖いことがあるんですよ。前に落ちる打球に対して丸が頭からタイプする時。なんかケガしそうで……。丸 ドーンといくから(笑)。体が固いからそうなるやう。なるやう足から(スライディングキヤッチ)に行こうとは思ってないけど、それと届かないこともあるから菊池 でも、ポテンヒットでもうほとんどだよ。最初のころは足の掛け合いだつたり、どつがどつまで行けるのが掴みきれないところもあったけど、5年くらいはずっと一緒にやって、そういうところがわかり合える。



Ryosuke Kikuchi

1990年3月11日、東京都生まれ。中京大学から11年ドラフト2位で広島入団。13年から一塁手としてスタメンに定着、1シーズン528補殺を記録して三井ゴールデン・クラブ賞受賞。以後4年連続受賞中。WBC日本代表での守備は世界中で特賞を浴びた。171cm、72kg

守備は好きになりましたか？
丸 守備、野球の中でいちばん好きですよ。練習しながらだいたい、練習した方がいいかなから。バッテリーと違っていて、守備は10割に近い確率なので、やってみて楽しいですね。

丸 内野はいろんなチャレンジができる。グラブもスリッパも、ちょっととした遊び心を加えたりできるので僕も好きですけど、長い守備練習は嫌いです！
丸 内野は大変だよ(笑)。
菊池 グラブにはこだわりがありませんか。
菊池 最初に手を入れた瞬間の感覚で、「これ！」って決めます。あとは絶対に磨かない。中学生にはお勧めできないですけど、重くない、ベタベタするのがイヤなので、丸 僕も逆に、多少重たさがないとイヤ。
丸 軽さって自分のグラブがどこにあるかが感じにくい。頭より後ろに出たりした時に、重さがあったほうがグラブの位置を感じ取れるんです。三井ゴールデン・クラブ賞をもらっている4年間はずっと同じ、一つのグラブを使っていますね。
菊池 僕は1年に1個、使い進まず決めてる。だから保護日もないし、予備もない。何かあった時のために、歴代のグラブは置いてあるから。
丸 あたためてお聞きします。お2人にとって、三井ゴールデン・クラブ賞はなに？
菊池 ドラフトで指名された時に「ゴールデン・クラブ賞」と自分で書いたタスキを掛けたんです。昔から憧れがありました。初めに賞をもらってからは、来年もまた獲りたい」と思い続けてきた。10回でも20回でも欲しい賞ですね。
丸 数字で評価される。打撃タイプと違っていて、周りの人からの評価がいちばん高めです。非常にかっこいい賞だと思います。受賞するたびに責任感が芽生えます。僕も思っています。

第46回 三井ゴールデン・クラブ賞

三井ゴールデン・クラブ賞は三井広報委員会が提供、全国的約350名のプロ野球担当記者の投票によって、パシフィック・リーグ「守備のベストプレイヤー」を表彰している。1972年にダイヤモンドグラブ賞として制定後、86年より現名称となる。2017年度の変遷選手は11月9日に発表され、表彰式は11月30日に開催予定。

三井広報委員会